

山形県中小企業 青年中央会第29回 ボウリング大会開催

山形県中小企業青年中央会(渡辺 真一 会長:会員数31)は、2月13日(水)山形市「ヤマコーボウル」において、ボウリング大会を開催しました。このボウリング大会は毎年の恒例行事となっているもので、組合や業種などの垣根を越えた会員同士の交流の場となっています。

今年度は30名が参加し、和気あいあいとした雰囲気のなか、お互いのスコアを競い合いました。

大会終了後には、表彰式を兼ねた懇親会を開催、入賞者には豪華賞品が贈呈されました。懇親会は今年も大盛り上がりとなり、会員同士で情報交換を行いながら親睦を深めました。



平成30年度官公需適格組合制度研修会及び懇談会



研修会及び懇談会

1月29日(火)山形市「霞城セントラル」において、官公需適格組合制度研修会及び懇談会を開催しました。研修会では、小鮎 瞬 氏(全国中小企業団体中央会政策推進部主事)より「全国の官公需適格組合の現状等について」と題し、全国の官公需適格組合の現状や平成30年度中小企業者に関する国等の契約基本方針等について説明をいただきました。

引き続き、懇談会では発注側の県や市の担当者、受注側の官公需適格組合等の役職員より官公需に係る受発注の状況や入札、契約等について活発に意見交換が行われました。